【Special Exhibition】The Tokugawa Art Museum and Sano Art Museum present
Exploring the Japanese Celebrated Swords

特別展

名刀のいろは

Tokubi Sanobi

とくびさのび

2027年4月17日(土)～6月13日(日)

主催:徳川美術館・佐野美術館　協力:株式会社ニトロプラス・株式会社大塚巧藝社

「とくび」こと徳川美術館、「さのび」こと佐野美術館の日本刀コレクションを主軸に、名刀を比較したり並べたりしながら、鑑賞の基本「いろは」を学びます。日本刀そのものの魅力である姿や地鉄・刃文はもちろん、日本刀を育んだ武士の文化にも焦点を当て、さらに素材・研磨・名物・鑑定などの小テーマにより多様なアプローチで刀剣のおもしろさに迫ります。初めて日本刀に触れる方から、愛好家の方まで、それぞれに日本刀を楽しめる展覧会です。

・リストの番号は図録の番号に対応します。
・展示期間が空欄の場合は全期間展示します。
A期間：4/17(土)～5/16(日)、B期間：5/18(火)～6/13(日)
・指定の「⦿」は国宝、「◎」は重要文化財、「○」は重要美術品を示します。
・都合により出品作品が変更になる場合がございます。
・リストの順番は陳列の順番と必ずしも一致しません。

No.	指定	作品名称	作者・伝来	時代	世紀	所蔵者	期間
第１章　日本刀の美～かたち～							
日本刀の源流							
1		直刀		古墳	5-6	個人	
2		蕨手刀		奈良	8	個人	
3		太刀　無銘		平安	11	個人	
日本刀の成立（平安時代末期～鎌倉時代初期の日本刀）							
4		太刀　銘 安綱	大道寺家伝来	平安	12	佐野美術館	
6	◎	太刀　銘 (菊紋)	徳川忠長(2代将軍徳川秀忠3男)・ 徳川義直(尾張家初代)ほか所持	鎌倉	13	徳川美術館	
日本刀の黄金期（鎌倉時代の日本刀）							
7	⦿	太刀　銘 來孫太郎作 (花押) 正應五年壬辰八月十三日□	徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉	正応5年 (1292)	徳川美術館	
8	◎	太刀　銘 来國光	徳川家光(3代将軍)・ 徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉	14	徳川美術館	
形の大変革（南北朝～江戸時代の日本刀）							
9	◎	刀　銘 本作 長義 天正十八年庚刁五月三日二九州日向住國廣銘打 長尾新五郎平朝臣顕長所持 天正十四年七月廿一日小田原 参府之時従 屋形様被下置也	北条氏直・長尾顕長・ 徳川綱誠(尾張家3代)所持	南北朝	14	徳川美術館	
10		刀　銘 備前國住長船与三左衛門尉祐定 天文三年二月吉日		室町	天文4年 (1535)	佐野美術館	
11	○	刀　銘 相模守政常入道	徳川義宜(尾張家16代)所持 徳川将軍家伝来	江戸	17	徳川美術館	
短刀の形の変化							
15	⦿	短刀　銘 吉光　(名物 後藤藤四郎)	後藤庄三郎・土井利勝・徳川家光(3代将軍)・徳川光友(尾張家2代)所持	鎌倉	13	徳川美術館	

No.	指定	作品名称	作者・伝来	時代	世紀	所蔵者	期間
16		短刀　銘 来國俊		鎌倉	13	個人	
17	○	脇指　銘 相模國住人廣光 康安二年十月日　(号 火車切)	上杉家伝来　大谷功氏寄贈	南北朝	康安2年 (1362)	佐野美術館	
［ひといき］　変わった形							
19	⦿	短刀　無銘 正宗　(名物 庖丁正宗)	徳川家康･徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉	14	徳川美術館	
20		薙刀直し太刀　銘 備前國長船住長義		南北朝	14	個人	
21		短刀　銘 助宗　(号 おそらく)	伝武田信玄･本阿弥光甫･片桐孝利所持 片桐家伝来	室町	16	個人	
第２章　日本刀の美～地鉄・刃文～							
備前							
22	⦿	太刀　銘 正恒	徳川吉宗(8代将軍)･ 徳川宗睦(尾張家9代)所持	平安	12	徳川美術館	
山城							
23	○	短刀　銘 吉光　(名物 庖丁藤四郎)	徳川家康･徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉	13	徳川美術館	
相模							
24	◎	刀　金象嵌銘 正宗磨上 本阿弥(花押)　(名物 池田正宗)	伊達政宗･池田長吉･長幸･徳川秀忠 (2代将軍)･家光(3代将軍)･徳川義直 (尾張家初代)所持	鎌倉	14	徳川美術館	
25	◎	刀　無銘 正宗	藤堂家･徳川将軍家伝来	鎌倉	14	佐野美術館	
越中							
26		小脇指　銘 則重	転陵院好君(尾張家9代宗睦正室)所持	鎌倉	13-14	徳川美術館	
27	◎	刀　朱銘 義弘 本阿(花押)　(名物 松井江)	松井家･徳川将軍家･紀伊家伝来	鎌倉	14	佐野美術館	
28	◎	刀　無銘 郷義弘　(名物 五月雨郷)	黒田長政･徳川秀忠(2代将軍)･前田 利常(加賀前田家3代)･徳川家光(3代 将軍)･徳川光友(尾張家2代)･綱誠 (同家3代)･徳川綱吉(5代将軍)所持 徳川将軍家伝来	鎌倉-南北朝	14	徳川美術館	
［ひといき］　素材の探究							
31		刀　銘 (葵紋)於武州江戸越前康継 以□(南)蠻鐵		桃山-江戸	16-17	個人	
32		南蛮鉄(瓢箪型)				刀剣博物館	
35		太刀　銘 濃州関住人奈良太郎藤原兼永 耐錆鋼以作之 (葵紋)献上 名古屋市ヨリ皇太子殿下髙砂御太刀寫 昭和九年二月吉日 彫刻同作		昭和	昭和9年 (1934)	徳川美術館	
36		産地別地鉄資料　成木一成作		平成	21	熱田神宮	
37		刀　銘 奉納熱田神宮大前 皇紀弐千六百七拾四年八月朔日 倣 一 周防國杉田善昭作之 平成二十四年三月日筑州住光 代銘		平成	平成24年 (2012)	熱田神宮	
43- ①		短刀　銘 二十五代二十六代兼房 天鉄刀Ⅱ空宙博		現代	令和2年 (2020)	岐阜かかみがはら 航空宇宙博物館	
43- ②		剣　銘 二十五代二十六代兼房 天鉄刀Ⅲ空宙博		現代	令和2年 (2020)	岐阜かかみがはら 航空宇宙博物館	
44		鉄隕石	ナミビア産			岐阜かかみがはら 航空宇宙博物館	
［ひといき］　研ぎ							
45		小脇指　銘 安吉	徳川綱吉(5代将軍)･ 徳川綱誠(尾張家3代)所持	南北朝	14	徳川美術館	
46		脇指　銘 安吉		南北朝	14	佐野美術館	
47		研磨工程見本(資料：刀　銘 相州住綱廣)		室町-江戸	16-17	佐野美術館	

No.	指定	作品名称	作者・伝来	時代	世紀	所蔵者	期間
第３章　日本刀と武士							
戦							
48		三角身鎗　銘 相州住助廣 金象嵌銘 延宝七己未年 孝孫忠宴敬志 慶長十九甲寅歳仲冬終六摂刕大坂之役 顕祖 憲忠公所持之鑓也	梅津憲忠所持　小川潤三氏寄贈	室町	15−16	徳川美術館	
51	◎	刀　無銘 正宗　(名物 石田正宗)	毛利若狭守･宇喜多秀家･石田三成･ 結城秀康所持　津山松平家伝来	鎌倉	14	東京国立 博物館	
53	⦿	太刀　銘 長光　(名物 津田遠江長光)	織田信長･明智光秀･津田重久･前田 利長(加賀前田家2代)･綱紀(同家5代)･ 徳川綱吉(5代将軍)･家宣(6代将軍)･ 徳川吉通(尾張家4代)所持	鎌倉	13	徳川美術館	
平和な時代にも							
54		大太刀　銘 信國	伝徳川光友(尾張家2代)所持	室町	14−15	徳川美術館	
56		刀　銘 和泉守藤原兼定 石破渋谷木工頭明秀 伊勢山田是作永正十三年□ 金象嵌銘 二胴切落		室町	永正14年 (1517)	佐野美術館	
57		脇指　銘 虎徹興里作 寛文五年三月吉日	徳川綱誠(尾張家3代)所持	江戸	寛文5年 (1665)	徳川美術館	
天下人のコレクション							
59	◎	刀　金象嵌銘 備前國兼光 本阿弥(花押)　(名物 大兼光)	豊臣秀吉･藤堂高虎所持 徳川将軍家伝来	南北朝	14	佐野美術館	
60		刀　銘 兼元		室町	16	刀剣博物館	
62	◎	刀　無銘 一文字　(名物 南泉一文字)	伝足利将軍家･豊臣秀吉･秀頼･ 徳川家康･徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉	13	徳川美術館	
64	○	刀　銘 駿州住重國造之 金象嵌銘 一夜業風起 吹倒二佛堂		江戸	17	個人	
祝儀の日本刀							
67		小脇指　銘 来國次	徳川家綱(4代将軍)･ 徳川綱誠(尾張家3代)所持	南北朝	14	徳川美術館	A
69	◎	太刀　銘 来國俊 正和三年十月廿三日□□歳七十五	徳川家重(9代将軍)･ 徳川宗勝(尾張家8代)所持	鎌倉	正和4年 (1315)	徳川美術館	B
70	◎	刀　無銘 伝来国光	徳川綱吉(5代将軍)･柳沢吉保所持 大和郡山柳沢家伝来	鎌倉	14	ふくやま美術館 (小松安弘 コレクション)	
武家伝来の重宝							
73	◎	脇指　無銘 貞宗　(名物 物吉貞宗)	豊臣秀吉･徳川家康･ 徳川義直(尾張家初代)所持	南北朝	14	徳川美術館	
74	◎	太刀　銘 真守造	伝源義光･武田信玄･勝頼･信吉･ 徳川頼房(水戸家初代)･松平頼重 (高松松平家初代)所持	平安−鎌倉	12−13	高松松平家歴史 資料(香川県立 ミュージアム 保管)	B
75	⦿	薙刀　銘 備前國長船住人長光造	津山松平家伝来　佐藤寛治氏寄贈	鎌倉	13	佐野美術館	A
［ひといき］　装い							
76		男女装束着図		江戸	寛政5年 (1793)	徳川美術館	
77		葵紋散螺鈿黄金造飾太刀拵	徳川義直(尾張家初代)所持	江戸	17	徳川美術館	
78		徳川義直像(模本)(原本 愛知･清浄寺蔵)	桜井清香模写	昭和	昭和12年 (1937)	徳川美術館	
80		濃紺地透精好直垂	徳川慶勝(尾張家14代)着用	明治	明治元年 (1868)	徳川美術館	A
81		浅葱地葵紋付菱形小紋長裃	徳川慶勝(尾張家14代)着用	江戸	19	徳川美術館	B

No.	指定	作品名称	作者・伝来	時代	世紀	所蔵者	期間
82		葵紋蒔絵糸巻太刀拵		江戸	17	徳川美術館	
83		蠟色塗小サ刀拵	徳川慶勝(尾張家14代)所持	江戸	安政4年 (1857)	徳川美術館	
84		浅葱地葵紋付菱形小紋裃	徳川慶勝(尾張家14代)着用	江戸	19	徳川美術館	A
85		蠟色塗大小拵	徳川慶勝(尾張家14代)・ 茂徳(同家15代)所持	江戸	19	徳川美術館	A
86		紫紺地葵紋付羽織・袴	徳川慶勝(尾張家14代)着用	江戸	19	徳川美術館	B
87		石首魚石入蠟色塗大小拵	徳川慶勝(尾張家14代)所持	江戸	(刀拵) 安政4年(1857) (脇指拵) 嘉永7年(1854)	徳川美術館	B
［ひといき］　名物							
88		唐物茶壺　銘 判官　大名物	千利休・池田長幸・徳川家康・徳川義直 (尾張家初代)所持	中国・元-明	14-15	徳川美術館	
90		短刀　無銘 正宗　(名物 小松正宗)	前田利常(加賀前田家3代)・ 光高(同家4代)・綱紀(同家5代)所持	鎌倉	14	佐野美術館	
91	◎	短刀　銘 正宗　(名物 不動正宗)	豊臣秀次・徳川家康・前田利家(加賀 前田家初代)・利長(同家2代)・利常(同 家3代)・徳川義直(尾張家初代)所持	鎌倉	14	徳川美術館	
［ひといき］　鑑定							
92		古筆手鑑「蓬左」		奈良-江戸	8-17	徳川美術館	
93		刀　無銘 兼光 附　折紙 元和七年六月三日 本阿弥光室	徳川宗勝(尾張家8代)所持	南北朝	14	徳川美術館	
95		倶利伽羅龍三所物(後藤家14代揃金具のうち) (小柄・笄)銘 紋 祐乗 光美(花押)　(目貫)無銘 附　折紙 文政三年十一月七日 後藤光美 波に應龍文蒔絵箱	稲垣家伝来	室町	15-16	佐野美術館	